



国・県の施策の動向

目標：国・県の生涯学習・社会教育関係の施策に関する最新の動向等を理解する。

ぱれっとひろしま

広島県立生涯学習センター



県の動向



広島県 教育に関する大綱

令和８年度～令和１２年度

広島県

- 教育委員会が所管する施策
- 知事部局が所管する施策
- 知事部局と教育委員会が連携して取り組む必要がある施策

**広島県の教育施策
全般の基本的方向性
を整理したもの**

《基本理念》

広島ならではの学びを通じて、一人一人の個性や能力を見いだし、伸ばし、生きる力を育む

《目指す姿》

一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、
多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくりの実現



「広島県 教育に関する大綱」の各論項目

◆就学前教育

【1】乳幼児教育・保育の充実

- (1)園・所等における質の高い教育・保育の推進
- (2)幼保小連携・接続の推進
- (3)家庭教育支援の充実

◆初等中等教育

【2】学びの変革の推進

- (1)質の高い、深い学びの実現
- (2)学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

【3】キャリア教育の推進

- (1)系統的な指導の充実と学校全体での推進体制の構築
- (2)体験的・実践的な教育活動の充実

【4】特別支援教育の充実

- (1)切れ目ない支援体制の整備
- (2)障害の特性等に応じた指導及び指導上の配慮の充実等
- (3)特別支援学校の教育環境の充実・整備

◆学校教育を支える環境

【5】誰もが安心して学習できる環境づくり

- (1)学習指導と生徒指導の一体化
- (2)多様な子供たちに応じた教育の充実
- (3)学校における安全・安心の確保

【6】子供の学びを支える基盤づくり

- (1)教職員の力を最大限に引き出す取組の推進
- (2)社会の変化を見据えた高等学校教育改革
- (3)学校における安全・安心の確保【再掲】

◆高等教育

【7】高等教育の充実

- (1)これからの社会で求められる人材の育成

◆生涯学習を支える環境

【8】生涯にわたって学び続けるための環境づくり

- (1)生涯学習を進める環境づくり
- (2)スポーツ・文化に親しむ環境づくり

広島県 施策の柱と方向性

施策の柱

I 生涯学習推進体制の整備

いつでもどこでもだれでも生涯学習ができる体制の整備

II 生涯学習機会の充実

「人生100年時代」を見据えた学習機会・内容の充実

III 学びの成果を活かす仕組みづくり

学んだことを活かして新たな価値を創造できる仕組みの構築

取組の方向性

1 多様な主体との連携・協働によるネットワーク体制の構築

- (1) 生涯学習情報の提供や学習相談の充実(「まなびナビひろしま」の改善・充実)
- (2) 多様な主体との連携・協働によるプラットフォーム構築, 生涯学習の機運醸成

2 社会教育施設等の機能強化

- (1) 県立関係施設(図書館, 生涯学習センター, 福山少年自然の家)における取組の充実
- (2) 公民館等の社会教育施設の機能強化

3 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

- (1) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- (2) 家庭教育支援の充実

4 現代的・社会的課題への対応

- (1) リカレント教育(学び直し)の推進
- (2) 多様な障害に対応した生涯学習の推進
- (3) 地域共生社会・社会的包摂の実現に向けた学習活動の推進

5 学びの成果を活かした地域づくりの推進

- (1) 広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」(ひろプロ)の推進

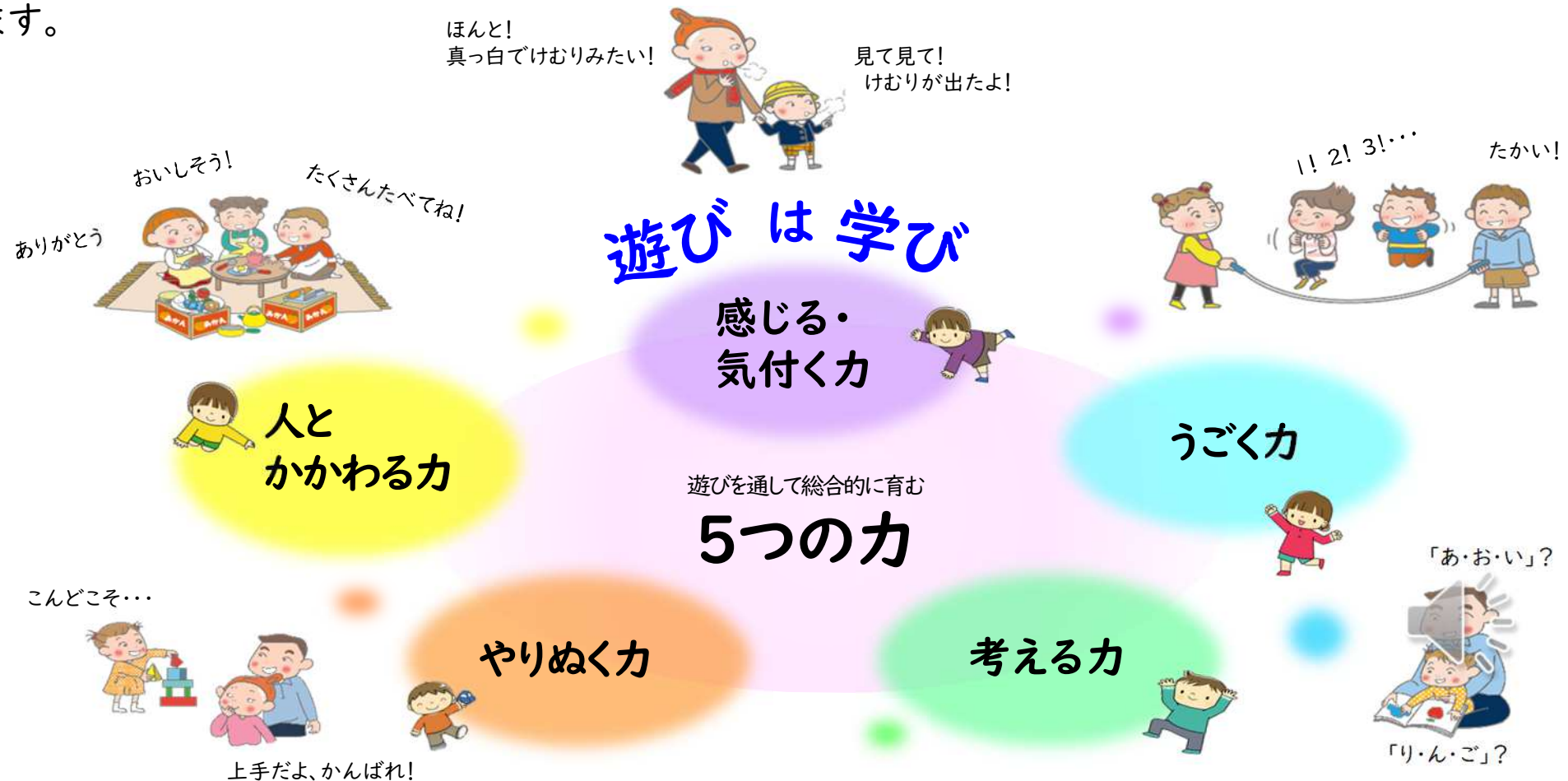
6 学びの活動をコーディネートする人材の育成・活用

- (1) 市町関係職員等の専門性の向上
- (2) 社会教育主事・社会教育士の育成・活用
- (3) 地域のボランティア・コーディネート人材の育成・活用



子供にとって **遊び**や**日々の生活の全て**が**学び**です

遊びや日々の生活の中で、発見すること（感じる・気付く力）、体を動かすこと（うごく力）、創造すること（考える力）、困難を乗り越えること（やりぬく力）、人と関わること（人とのかかわる力）などを繰り返し経験することで、「探究の芽」が育まれ、これが生涯にわたって主体的に学び続けることにつながります。



啓発資料の作成

家庭での子供とのよくある場面をテーマに取り上げ、「遊びや日々の生活の中に学びがあること」や「子供への声掛けや関わり方」などを伝えるリーフレットや動画を作成

R2年度から作成しており、R7年度までに乳児編17編 幼児編17編 合計34編を作成（※R8年度も作成継続）

資料の周知方法

提供媒体：電子データおよび印刷物（主として電子データ）

周知方法：あそびのひろば、県SNS、母子手帳アプリ、
連携企業でのデジタル

サイネージ広報や関係機関への周知等



遊 び は 学 び

ネウボラ関連の開催事例

「遊びは学び」の考え方をより多くの保護者に伝えるため、
関係市町のネウボラと連携して「あそびのひろば」を開催。

令和7年度の事例

〈江田島市〉5歳児健康診査

- 日時 令和7年8月18日（月）
- 内容 工作遊び及び魚釣り



〈大竹市〉3歳児健康診査

- 日時 令和7年11月6日（木）
- 内容 工作遊び及び魚釣り



〈関係市町〉啓発資料 配布

「遊びは学び」リーフレットを
健康診査やイベントの場で配布



家庭教育支援チーム

県内での活動状況

設置数：10チーム



○庄原市家庭教育支援チーム
図書館祭の開催

○きりこちゃん（三次市）
子育て相談の開催

○三次市甲奴地区
家庭教育支援チーム
親子料理教室の開催

○おおきな木（北広島町）
絵本フェスタの開催

○Pクラブ・せら（世羅町）
親プロの実施

○ふわりん 子育て（広島市）
子育て交流会の開催

○親ちから（尾道市）
子育てサロンと中学生の交流

○くすのき（府中町）
コミュニティ・スクールでの
交流の場「ヨガ・しゃべり場」

○呉市「親プロ」
ファシリテーションクラブ
親プロの実施

○呉市教育委員会
子育て相談の開催



・ 親などの育ちを応援する学習機会の充実

「親の力」をまなびあう学習プログラム

- 身近なエピソードをもとにした内容
- 子育て段階等に応じたプログラム
- 楽しく話し、聞いて納得する参加型

自分一人が悩んでいるのではないことが分かり、気持ちが軽くなりました。



令和元年度新規開発教材

みんなどうしてる？

～親編・親の生活編・子供の生活編～



乳幼児（0～2歳）の保護者を対象に「ネウボラ」等で、「短時間/少人数」で楽しく学べる教材を開発しました。

参加者の約85%が子育ての不安が軽くなったと感じています！

子育ての不安や悩みに変化がありましたか？

不安感が高まった又は大いに高まった 1.5%

変化なし 13.1%

無回答 0.5%

安心感が大いに高まった又は高まった 84.8%

新しい家庭教育支援プログラム 「こころをつなぐ家庭教育プログラム」始動！！

「ここつな」

「こころをつなぐ家庭教育プログラム」（通称「ここつな」）は、身近にある現代的課題に対応した新シリーズです。

「親の力」をまなびあう学習プログラム」とともに、現代の家庭を応援していきます。

「ここつな」は…

- ◇現代の家庭を取り巻く課題について意見交流を行うことで、参加者が思いや考えを広げたり、深めたり、新たな気づきを促します。
- ◇親になる前の世代から中高年まで、全世代が対象の柔軟な設計です。
- ◇少人数でも、多くの方が集まる場でも実施可能です。
- ◇今後も、現代的課題に対応したプログラムを順次開発し、拡充していきます。



プログラム第一弾

おしゃべりの場「あるある」

誰もが心地よい
安心な参加ルール
「話したい人が話す」
「聴くだけでもOK」
という安心感を重視

和やかな雰囲気
家庭教育関係の
ファシリテーターが
和やかな雰囲気
を進めます。

サイコロやカードで決める
対話のテーマ

- ◎サイコロの目などに従って、
肩の力を抜いて話せます。
- ◎参加者に応じて、柔軟に
テーマを設定できます。

対話のテーマ

(例) 子育て奮闘記バージョン

- ★子供のスマホあるある
- ★子供とお出かけ
ハプニングあるある
- ★静かな時ほど
何かが…あるある



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

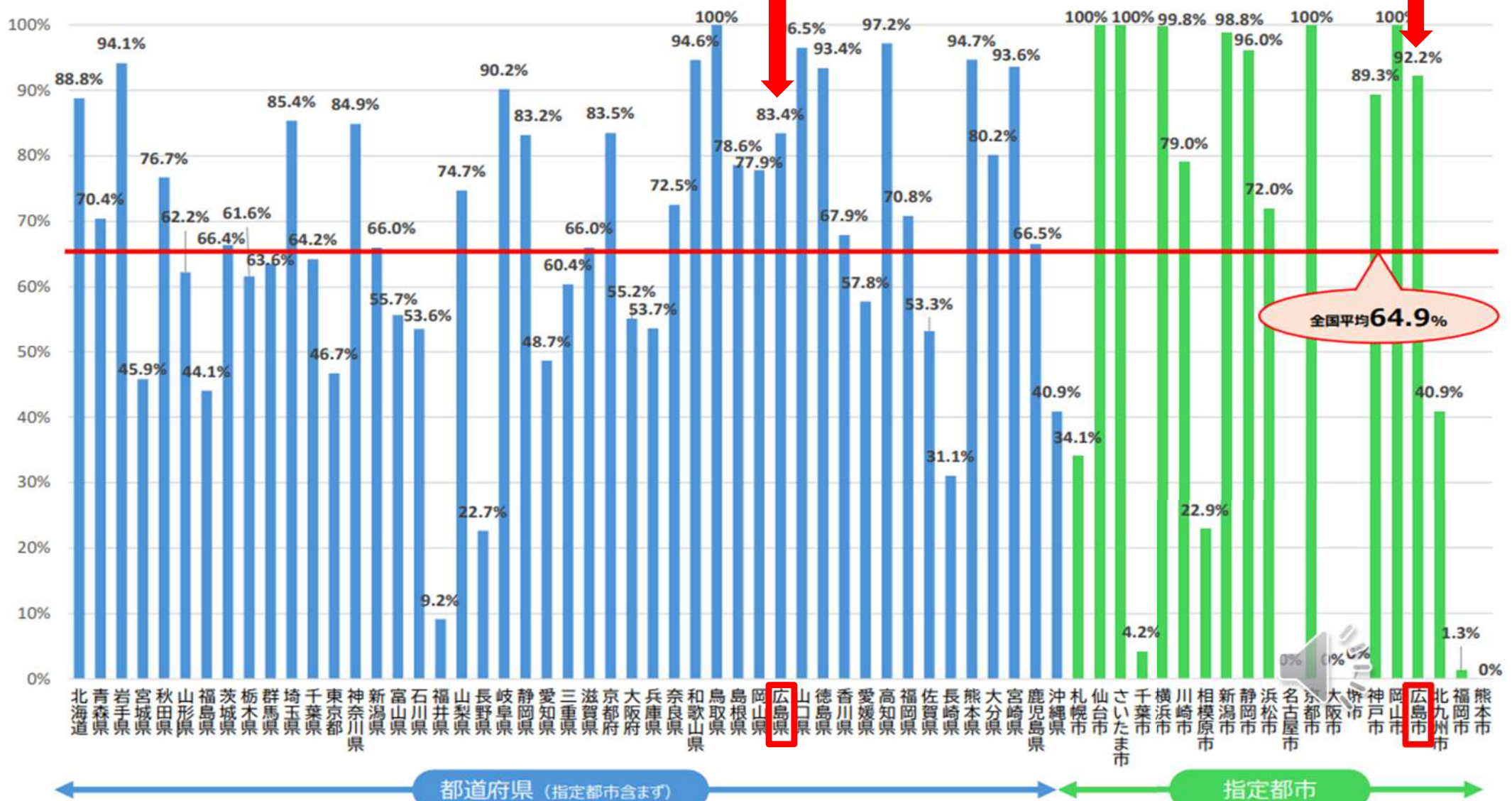
コミュニティ・スクールの導入率（全国との比較）

令和7年5月1日時点

都道府県・指定都市別/全学校種

広島県（広島市を含む）

令和6年度：70.5% → 令和7年度：85.9%



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

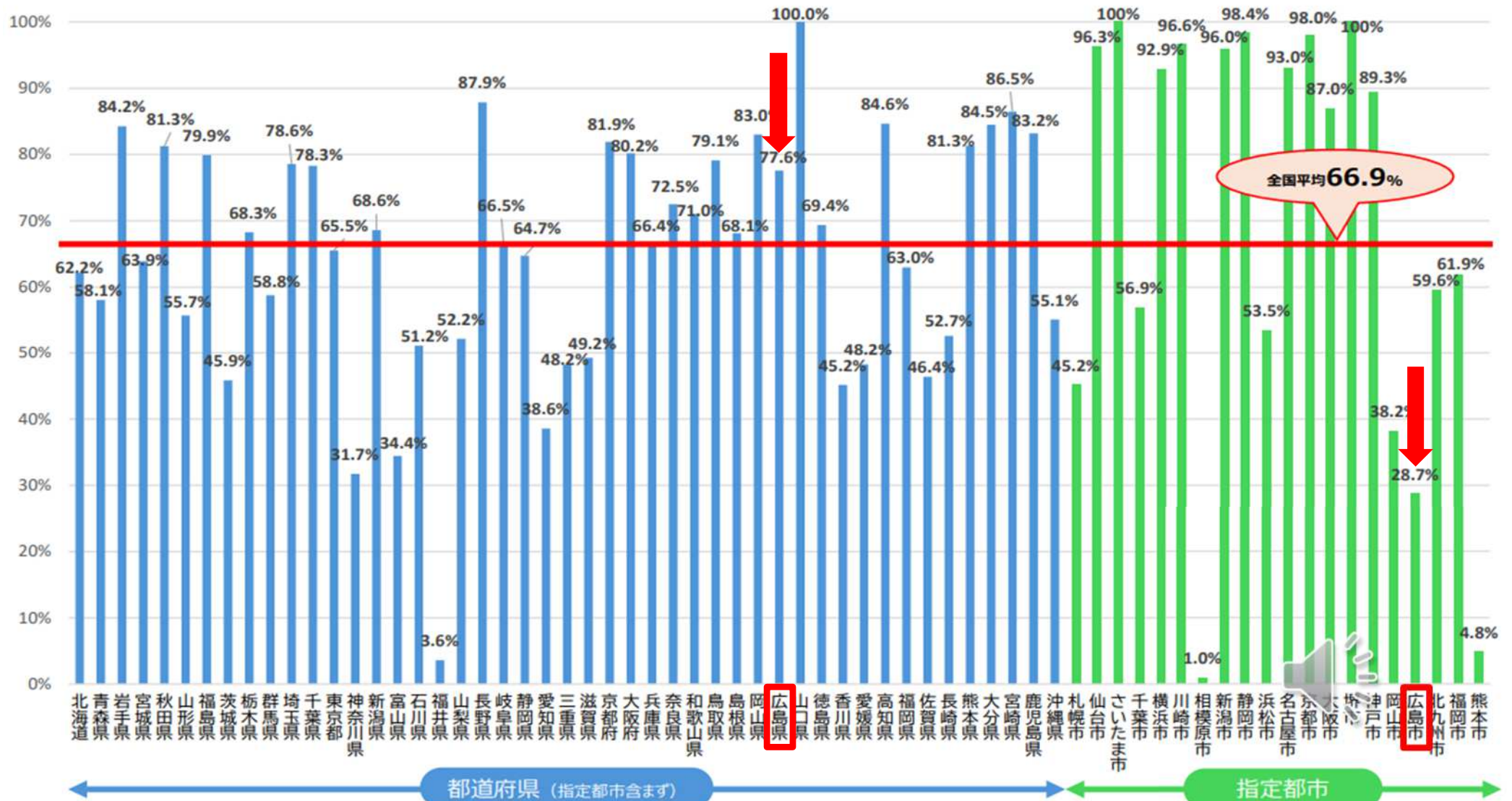
地域学校協働本部の整備率（全国との比較）

令和7年5月1日時点

都道府県・指定都市別/全学校種

広島県（広島市を含む）

令和6年度：62.3% → 令和7年度：63.7%



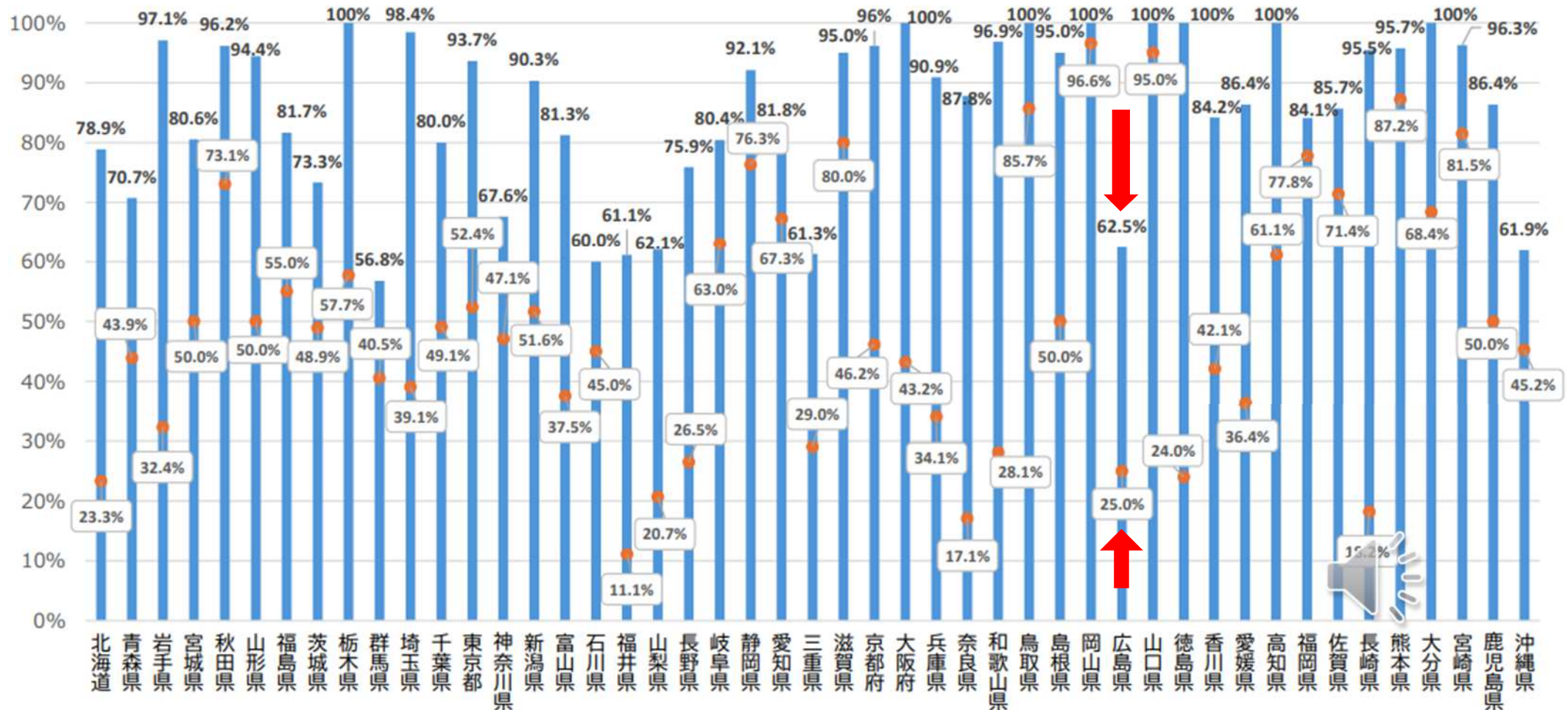
コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

地域学校協働活動推進員等の配置状況 自治体配置率

都道府県（指定都市含む）/全学校種

令和7年5月1日時点

地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターが配置されている（1人以上いる）自治体の割合と、
このうち教育委員会が社会教育法に基づく地域学校協働活動推進員として委嘱する者が配置されている自治体の割合



「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰

令和6年度

尾道市立瀬戸田小学校、
瀬戸田中学校

三次市立三次中学校区
(河内・三次小学校、三次中学校)

広島県立日彰館高等学校



地域と学校が共に支え合うコミュニティ・スクール



コミュニティ・スクールを活用した
「社会に開かれた教育課程」の取組



「衆縁和合」による教育活動の広がり

令和4年度

府中町立府中小学校

府中市立国府小学校

県立加計高等学校

県立庄原実業高等学校



学校まると図書館
～図書ボランティアとの協働による
ワクワクな挑戦～



国府演JOY祭プロジェクトを通し
た学びの充実



かわいがられ、地域貢献する加計
高校 ～ミライ探究プロジェクトの
活動を通して～



最先端の農業教育で地域・
社会に貢献するクリエイター
の育成

地域学校協働活動推進事業（広島県）

地域全体で子供たちの成長を支えるため、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上及び地域の活性化を図る。

県

- 指導者研修会の実施 地域学校協働活動推進員やボランティア等の資質向上や情報交換等
- 大学生のボランティアチーム「ワクワク学び隊」の派遣 大学への協力依頼、学生チームの募集と登録、派遣
- 地域と学校の連携・協働体制構築研修会の開催 地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進事例の発表や意見交換等

地域学校協働活動

「地域学校協働活動推進員」等のコーディネートにより、
地域と学校が協働して教育活動を実施
※ふるさと発見学習 ※防災学習
※学校の環境整備 等

連携

学校運営協議会

（コミュニティ・スクール）

学校運営・その運営に必要な支援に関する協議

市町

地域未来塾

対象：すべての中学生、高校生

学習支援の場

地域住民の協力による、学習習慣の定着を目的とした学習支援

放課後子供教室

対象：すべての小学生

学び・体験・交流・遊びの場

- ・スポーツや文化活動等の体験活動
- ・地域の大人や異年齢の子供との交流
- ・予習や復習、補習等の学習活動

連携

放課後児童クラブ

要請

派遣

要請

派遣

大学生ボランティアチーム ワクワク学び隊

- 【ね ら い】 放課後子供教室等の活動内容を充実・活性化 ※大学生の社会貢献活動への参加を支援
- 【チームの構成】 県内の大学に在学している学生が複数人で構成
- 【活動内容】 実験、観察、工作、音楽、英会話、レクリエーション、学習支援 等



「ワクワク学び隊」

大学生ボランティアチーム

地域学校協働活動関係者の皆様

ワクワク学び隊

をご活用ください！

大学生ボランティアが創る、新しい体験・交流の場！

～県内各地で活用され、地域学校協働活動の充実につながっています！～



活動例

実験、工作、絵画、音楽、ダンス、演劇、スポーツ、レクリエーション、英会話、読み聞かせ、学習支援、学校内での活動支援、児童・生徒が参画するイベントの支援・・・

広島県立生涯学習センターが大学生とのマッチングをします

○広島県立生涯学習センターでは、県内の市町が実施している地域学校協働活動を充実させるとともに大学生の地域貢献を促進するため、大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」を派遣します。
○令和6年度から、「ワクワク学び隊」の派遣対象をすべての地域学校協働活動に拡大しています。
○依頼元に大学生ボランティアへの交通費相当額の支給をお願いしています。

地域学校協働活動推進事業

大学生ボランティアチーム

「ワクワク学び隊」

事業説明会(兼)チーム交流会



日時：令和8年5月23日(土) 14:00～16:00

方法：オンライン(Zoom)

対象：地域学校協働活動推進員、放課後子供教室スタッフ等、各市町担当者(各社会教育施設等を含む)、大学関係者(学生を含む)、大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」に登録している大学生の方、大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」の活動に興味・関心のある方

申込期限：令和8年5月14日(木) 〆

事業説明

大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」

担当：広島県立生涯学習センター振興課 社会教育主事

講話

「大学生ボランティアの新たな意義
— 電気教室から広がるHIT-ALPsの挑戦」

講師：広島工業大学工学部 教授 松岡 雷士

チーム紹介・交流



「ワクワク学び隊」の活動状況

府中町放課後子供教室 「みくまり峡里山散策」

大学生は子供たちと一緒に遊歩道を約1時間かけて登りながら、自然散策や水生生物の観察の支援や丸太切り体験の補助等を行いました。



ペットボトルで イルミネーションを作ろう!

自治センターと放課後児童クラブが連携し、大学生と小学校2～5年生の子供たちが、ペットボトルを使ったイルミネーション作りに挑戦しました。



ふしぎ水ラボ!さわってびっくり 水のサイエンス教室

市民センターで実施されている小学生等を対象にした「みやぞのキッズ」事業において、水の中で浮いたり沈んだりする浮沈子を作りました。



広島県立生涯学習センターの研修体系

住民の学習活動の支援者として必要な知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

市町職員等研修

生涯学習振興・社会教育 行政関係職員等研修	基礎研修	生涯学習・社会教育の基礎知識の習得 主な対象 初めて社会教育行政を担当する職員等 【講師】 広島大学大学院 准教授 松田 弥花氏	5/22(金) 対面(東部)・オンライン
	学習プログラム研修	学習プログラムの企画・立案・評価能力の向上 主な対象 講座等を企画運営する職員等 【講師】 大分大学 基盤教育センター教授 岡田 正彦氏	① 5/28(木) オンライン ② 6/11(木) 対面(2会場) ③ 7/2(木) 対面(2会場)
	地域づくりのための 学習プロジェクト立案研修	地域づくり事業をコーディネートできる人材育成 主な対象 地域づくり事業等を企画運営する職員等 【講師】 広島修道大学 教授 山川 肖美氏	7/29(水) 対面(西部)・オンライン
	社会教育主事等研修 (兼 社会教育士フォローアップ研修)	最新の施策動向等の習得・ネットワークの構築 主な対象 社会教育主事、社会教育士、関係職員等 【講師】 明治学院大学 教授 坂口 緑氏 等	① 6/19(金) オンライン ② 7/10(金) 対面(西部) オンライン
	地域課題対応研修支援(訪問型研修) (市町等主催研修支援型・出前研修実施型)	市町研修の企画・運営を総合的に支援 主な対象 市町生涯学習振興・社会教育行政担当課等 【支援】 広島県立生涯学習センター社会教育主事等	随 時 対面・オンライン
市町職員等研修	公民館等職員研修 (広島県公民館連合会との共催)	公民館等職員の専門性の向上 主な対象 公民館等職員、市町関係職員 【講師】 ① NPO法人 おむすび 理事長 大畑 伸幸氏	① 11/26(木) オンライン ② 12/2(水) 三原市 対面 12/3(木) 大竹市
	社会教育委員研修 (主催：広島県社会教育委員連絡協議会)	社会教育委員が一堂に会し、相互の連携を深める 主な対象 広島県・市町の社会教育委員等 【講師】 全国社会教育委員連合会 理事 大島 まな氏	6/2(火) 対面(大竹市)

家庭・地域の教育力向上につながる知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

コーディネーター等研修

ボランティア・ コーディネーター等研修	地域学校協働活動コーディネーター養成講座	地域と学校をつなぐコーディネーターの養成 主な対象 地域学校協働活動推進員等 【講師】 国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ氏 まちと学校の未来代表理事 竹原 和泉氏 等	① 6/29(月) 対面・ ② 10/9(金) オンライン
	地域学校協働活動コーディネーター ステップアップ講座(兼) 交流会	地域学校協働活動コーディネーターのスキルアップ 主な対象 コーディネーター養成講座修了者等 【講師】 (一社)まなびのみなと 代表理事 取釜 宏行氏	12/9(水) 対面・オンライン
	アウトリーチ型家庭教育支援研修	家庭教育支援者としての資質・能力の向上 主な対象 家庭教育支援に携わる関係者 【講師】 安田女子大学 教授 津間 文子氏 【事例発表】 秋田県 男鹿市家庭教育支援チーム	9月上旬 対面(西部)・オンライン
	「親の力」をまなびあう学習プログラム」 ファシリテーターステップアップ研修	親プロの企画・運営等の理解を深める 主な対象 親プロファシリテーター等 【講師】 調整中	11~12月 対面(東部)・オンライン
	※家庭教育支援については、子育て支援・家庭教育支援研修会、家庭教育フォーラムも実施されます。詳細については、主催者である乳幼児教育支援センターから別途案内いたします。		

養成専門

社会教育主事講習[B](広島会場) (主催：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)	開講科目(※分割履修可能) 生涯学習概論、社会教育経営論、 生涯学習支援論、社会教育演習	1/12(火)~2/17(水) (うち対面7日間)
---	--	------------------------------

ネットワーク

連携・協働のプラットフォームとして、広範なネットワークづくりを推進します。

広島県生涯学習研究実践交流会 (主催：日本生涯教育学会瀬戸内支部)	社会教育人材のネットワークづくり 主な対象 社会教育人材	3/6(土) 対面(西部)・オンライン
--------------------------------------	---------------------------------	------------------------

■生涯学習センターの機能

調査研究

情報提供

指導者研修

モデル事業

市町・関係機関・団体等との
連携・協働

指導者研修の基本的方向性

多様な主体との連携促進

首長部局等の多様な主体や人材と連携・協働しながら、地域づくりや現代的課題に対応できる人材の育成

地域における学びと実践の循環促進

学びと実践の循環を進めるために必要なコーディネート能力・ファシリテーション能力・プレゼンテーション能力の育成

地域コミュニティの基盤強化促進

地域コミュニティにおける学びを通じた社会教育活動をオーガナイズできる人材の育成

多様で継続的な学びの場の提供

対面・オンラインを効果的に活用し、最新の施策動向等をキャッチアップできる継続的な学びの場を提供

社会教育人材ネットワーク構築

研修をハブとして、世代や分野の枠を超えた社会教育人材のネットワークを構築し、実践知を相互に共有して、学び合いと知の循環を実現

社会教育人材をハブにした 人づくり・つながりづくり・地域づくり

県民一人一人と地域社会のウェルビーイングの向上に向けて、多様な主体と協働しながら学びと実践を循環させ、地域コミュニティの基盤を支え、社会的包摂を実現していく人材を育成します。

地域課題対応研修支援

令和8年度 生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修 地域課題対応研修支援（訪問型研修）

～多様化する地域課題に対応した事業実施に係る市町の研修（人材育成）を総合的に支援します～

市町等主催研修支援型 （市町等主導）



県立生涯学習センター職員が、市町等が実施する研修の助言（企画、構成・内容）や資料提供、講義・演習における講師等、総合的に支援します。

出前研修実施型 （県立生涯学習センター主導）



県立生涯学習センター職員が、市町等の実情に応じた研修を企画し、実施要項や研修資料の作成、当日の講師、運営までを出前研修として実施します。

市町の実情・多様化する地域課題に対応した研修支援

☑市町等職員研修 ☑社会教育委員研修 ☑公民館等職員研修 ☑家庭教育支援研修
☑地域学校協働活動コーディネーター研修 ☑その他、市町等の要望に応じた研修 など

内 容	市町等主催研修支援型	出前研修実施型
企 画	市町等	県立生涯学習センター（市町等と連携）
周知（案内）	市町等（社会教育施設等や関係機関・対象者への案内、受講者集約）	県立生涯学習センター（市町等と連携）
当日の運営	市町等	県立生涯学習センター（協力：市町等）
経費の負担	県立生涯学習センター職員に係る旅費は県負担（その他は市町負担）	

このような課題意識をお持ちの市町等に！

県立生涯学習センターまで御相談・御連絡ください！



- ☑ 自市町等の課題意識に対応した研修を進めたい
- ☑ 個別の地域課題に対応した研修を実施したい
- ☑ 専門的な支援を得ながら、職員等の研修を進めたい
- ☑ 職員の体制等を踏まえ、計画的な資質向上研修を実施したい
- ☑ 研修の企画・立案にあたり、構成等について専門的な助言を得たい



お問合せ

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ4階
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
MAIL : sgcslinkou@pref.hiroshima.lg.jp
HP : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>



ばれっとひろしま



学びから地域課題解決を導く研修づくりをしませんか？

県立生涯学習センターでは、各市町等の生涯学習振興・社会教育行政推進のための人材育成を支援をしています。

ぜひ、県立生涯学習センターの地域課題対応研修支援を御活用ください。

県立生涯学習センター 生涯学習推進マネージャー 山川 肖美
（広島修道大学 教授）



呉市社会教育関係職員研修（初級）

令和7年12月12日（金）14:00～16:00
令和8年1月13日（火）14:00～16:00

◆研修のねらい

生涯学習・社会教育に係る用語解説や、関係職員に求められる役割等の基本的事項を理解する。



【テーマ】生涯学習・社会教育の基本事項
生涯学習・社会教育の関係法令

- 講義「生涯学習・社会教育の基本事項」
交流「センター職員としてできること」
- 講義「生涯学習・社会教育の関係法令等について」
演習「現場の「困った！」を法令で解決しよう」

まちづくりセンターには、地域の重要な役割があると、改めて理解できた。（参加者）

業務の指針となる法令がピンポイントで示されていて、物事を進める際に常に確認したいと思った。（参加者）

廿日市市地域コーディネーター研修会

令和7年8月28日（木）14:00～16:00

◆研修のねらい

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進への理解を図るとともに、地域コーディネーターの役割について理解を深める。



【テーマ】地域と学校が連携・協働した活動の充実

- 趣旨説明・活動紹介
「大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」について」
- 各協働本部の活動交流
「今までの活動の交流とこれからの活動に向けて」

活動されている方や先生方との交流で、様々な方向から考える一助となった。（参加者）

他の地域の話が聞けて、やってみたいと思う取組があった。（参加者）

安芸郡社会教育委員研修会

令和7年10月24日（金）13:30～16:30

◆研修のねらい

国や県、市の動向を踏まえて、社会教育委員の役割について理解し、今後の活動や取組の方向性を検討する。



【テーマ】社会教育委員の役割理解
今後の活動や取組の方向性検討

- 講義・交流
国・県の動向と社会教育委員先進地事例
- 講義・ワークショップ
参加型学習について
「社会教育委員として何ができるのか？」

各町の話が聞けて、自分の町と同じであること、違っていることに気付いて、とても参考になった。（参加者）

グループワークの時間が長いと思っていたが、実際にやってみると足りないくらいで、参加者も楽しそうに交流されていた。（町職員）

★その他、多数の支援実績（令和7年度19件、令和6年度23件、令和5年度12件）があり、支援した研修の様子や研修資料の一部をHPで紹介（公開）していますので、今後の研修の企画・立案、運営等の参考にしてください。



ばれっとひろしま

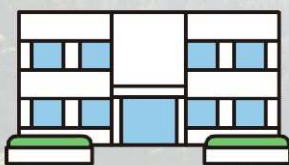


広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」支援事業

広島版 「学びから始まる 地域づくりプロジェクト」 支援事業



事業目的



公民館等を「地域づくりの拠点」へ

住民にとって身近な公民館等が関係団体等と連携・協働して、地域課題に対応した学習機会を提供し、地域づくりの活動を促進する拠点としての役割を果たせるよう支援します！



コーディネートできる人材の育成

公民館等での活動をコーディネートできる人材を育成し、住民の主体的・協働的な学びを通じた地域づくりの活動を促進します！



市町等が活用しやすく
リニューアル！

- ☑ 特定の段階を選択した活用も可能
- ☑ 実情に応じて期間の選択も可能
- ☑ 申込書・報告書の負担も軽減

企画段階（企画型②）

- ・実施組織構築支援
- ・実施計画作成支援



構想段階（企画型①）

- ・プロジェクト立案研修
- ・企画シート作成支援



試行段階（実施型①）

- ・プロジェクト試行実施の支援・振返り



継続段階（実施型③）

- ・プロジェクト自主実施の支援・振返り



実装段階（実施型②）

- ・プロジェクト本格実施の支援・振返り



県立生涯学習センターが
プロジェクトを支援！

- ☑ 専門職員による伴走支援
- ☑ 研修・外部講師の経費を支援

広島県立生涯学習センター

お問合せ

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ4階
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
MAIL : sgcsinkou@pref.hiroshima.lg.jp
HP : https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/



はれとひろしま



おぐに丸も応援！地域づくりビジョン発！小国地区活性化プロジェクト（小国地区振興協議会） 令和元年度～3年度 世羅町

◆目的◆

住民参画による地域づくりビジョンを策定・共有し、多世代が関わる持続可能で活力ある小国地区の地域づくりを推進する。

◆取組◆

- ・住民による意見交換会
- ・おぐに丸大学の開催 ベチャくちタイム
- ・五つのアイデアで小国の活性化にチャレンジ！
- ・住民の声や地域実態を踏まえたビジョン案に対するパブリックコメント
- ・地域づくりビジョンの策定
- ・ビジョンに沿った事業の試行・実施

◆発展◆

策定した地域づくりビジョンを基に事業を展開し、若者参加と住民意識の向上を通じて、地域活性化と組織強化につなげる。



東広島 100歳大学 in 福富プロジェクト

令和元年度～3年度 東広島市

◆目的◆

体系的に「老い」を学び、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する。

◆取組◆

- ・自治協議会や関係団体と連携した地域ネットワークの構築
- ・地域センター（公民館）を拠点とした高齢者対象講座の実施
- ・既存事業と連携した「幸齢カフェ」の試行実施
- ・認知症予防や福祉制度等を学ぶ「100歳大学」の開講
- ・地域人材・大学・企業等を講師とした多様な学習機会の提供

◆発展◆

受講者が主体的に地域活動や社会貢献に参画し、学びの循環と地域ネットワークを広げる持続的な取組へ発展させる。



絵本フェスタ〈こどもが元気なまちづくりプロジェクト in きたひろ〉

令和3年度～5年度 北広島町

◆目的◆

絵本を通じて親子の交流や多世代のつながりを生み、地域全体で子どもの健全育成と地域活力の向上を図る。

◆取組◆

- ・絵本を活用したまちづくり事例を学ぶ職員研修の実施
- ・地元劇団による芝居のYouTube配信
- ・「絵本」〈こども〉をテーマにした地域住民座談会の開催
- ・絵本フェスタ実行委員会の結成と企画会議の開催
- ・絵本フェスタの開催
- ・絵本作家による原画展・講演会の開催

◆発展◆

絵本フェスタを継続開催するとともに、高校生や地域住民の参画を広げ、協働による持続的なまちづくりへ発展させる。



広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」に取り組んで
（実際に取り組まれた市町担当者への声）

- ◎ビジョンが可視化できました。
- ◎3年計画を立てることで、担当者が変わってもプロジェクトをきちんと引き継ぎました。
- ◎次年度に向けての課題が明確化されます。
- ◎実施体制を立ち上げることで、コーディネートが育成されました。
- ◎団体等と連携・協働することの難しさや重要性を知ることができ、研修に臨む姿勢が変わりました。



はれとひろしま

社会教育主事講習

■『社会教育士』の称号を取得するには？

社会教育主事講習を受講して必要な単位を修得する必要があります。令和8年度に開催される講習は次のようなものがあります。

◎ライブ配信やeラーニングは、職場や自宅からオンラインで受講可能！

※講習の内容は変更になることがあります。

主 催	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【A】	広島大学 社会教育主事講習	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【B】 広島会場
会 場	【通常コース】オンライン 社会教育実践研究センター（東京） 【オンラインコース】自宅が職場からオンライン受講	広島大学 東広島キャンパス（東広島市）	広島県情報プラザ（広島市）
時 期	【通常】 令和8年7月10日(金)～8月20日(木) 【オンライン】 令和8年7月10日(金)～8月28日(金)	令和8年7月21日(火)～8月20日(木)	令和9年1月12日(火)～2月17日(水)
時 間	平日9:30～17:15（ライブ配信・集合形式の場合）	平日10:30～17:50（ライブ配信・集合形式の場合） ※8:50開始となる日もあります。	平日9:30～17:15（ライブ配信・集合形式の場合）
定 員	116名（【通常】80名、【オンライン】36名（全国））	40名	80名（主会場：東京）、40名（広島会場）
単位数	4科目8単位（各科目2単位） ★複数年での分割受講が可能（科目ごと）		
生涯学習 概論 （※）	生涯学習の理念と施策・社会教育の意義と展開等		
	【通常・オンライン】◎eラーニング（約25.5時間） ◎ライブ配信（約4.5時間・1日）	◎ライブ配信（約30時間）	◎eラーニング（約24時間） ◎ライブ配信（約6時間・1日）
社会教育 経営論	社会教育行政の経営戦略・社会教育行政と地域活性化等		
	【通常・オンライン】◎eラーニング（約25.5時間） ◎ライブ配信（約4.5時間・1日）	◎ライブ配信（約8時間） ●集合形式（約22時間）	◎eラーニング（約24時間） ◎ライブ配信（約6時間・1日）
生涯学習 支援論	学習支援に関する理論・参加型学習の実践とファシリテーション技法等（約30時間）		
	【通常】●集合形式（約30時間・5日） 【オンライン】◎ライブ配信（約30時間・5日）	●集合形式（約30時間）	◎ライブ配信（約18時間・3日） ●集合形式（約12時間・2日）
社会教育 演習	教育事業の立案・展開の実践		
	【通常】●集合形式（約30時間・5日） 【オンライン】◎ライブ配信（約30時間・6日）	●集合形式（約60時間）	●集合形式（約30時間・5日）
特 徴	・県外受講者との交流機会が多い ・通常コースとオンラインコースがあり、勤務状況等に合わせて受講しやすい	・学校の夏休み期間を利用して、教職員等が受講しやすい ・県外受講者との交流機会が多い	・冬季の行事閑散期に開催 ・eラーニングによるオンデマンド受講が多く、勤務の状況に応じて受講しやすい



社会教育士

- ・大学等の対応する科目を履修済みの場合、既修得単位として認定を受けることができます。
- ・その他、県外の大学等でも、オンラインやオンデマンドを活用した講習が開催されています。
- ・詳しくは、文部科学省のホームページを参照、又は、広島県立生涯学習センターまでお問合せください。

【申込先】 広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47
TEL : 082-248-8848 / Mail : sgcslinkou@pref.hiroshima.lg.jp



社会教育×ネットワーク

「ひらく つながる 語り合う」

広島県社会教育士 ネットワーク

広島県立生涯学習センターでは、社会教育主事講習や大学の養成課程等を修了されて、「社会教育士」の称号を得た皆さんが、修了後も、つながり、学び合うためのネットワークづくりを行っています。

参加すると...

- ◎「継続的な学び」「情報交換の場」に関する情報が入手できます。（不定期）
- ◎ 社会教育士の称号を取得した方に関する情報を各市町に提供します。
（同意していただいた方のみ）

参加方法

二次元コードを読み込んで、登録フォームから申し込んでください。



皆さんの参加をお待ちしています！

参考資料・文献

- (1) 文部科学省「第4期教育振興基本計画」（令和5年6月）
- (2) 文部科学省「これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」（令和2年）
- (3) 文部科学省「コミュニティ・スクールの在り方に関する検討会議の最終まとめ」（令和4年）
- (4) 文部科学省 令和8年度「学校を核とした地域力強化プラン」の予算（案）に係る説明資料
- (5) 文部科学省 令和8年度予算
- (6) 文部科学省「社会教育主事・社会教育士について」（令和4年4月）
- (7) 中央教育審議会生涯学習分科会社会教育人材部会
「社会教育人材の養成及び活躍促進の在り方について（最終まとめ）」（令和6年6月）
- (8) 社会教育の在り方に関する特別部会（第1回）「参考資料集（令和6年8月28日版）」
- (9) 文部科学省「地域コミュニティの基盤を支える今後の社会教育の在り方と推進方策について（諮問）」（令和6年6月）
- (10) 社会教育の在り方に関する特別部会（第16回）「社会教育の在り方に関する特別部会
答申にむけた骨子」（令和8年3月）
- (11) 広島県「広島県 教育に関する大綱」（令和3年2月）
- (12) 文部科学省 令和7年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査の結果
（概要）【補足資料】

